現在、18カ国の学習者と交流しています。

市岡国際教育協会・日本語教室は、大阪府立市岡定時制高校の閉鎖を受けて、働きながら学ぶ「定時制の灯」を消したくないと定時制高校の同窓会が中心となり1996年5月にスタートしました。市岡国際教育協会は、田朧会(市岡高校定時制同窓会)に母校の廃校後も、引き続き支援して頂いております。

Ichioka 会報

2002/7
第20号

発行人／市岡国際教育協会理事長　八木正一／編集／広報係
大阪市港区市岡元町2－12－12　TEL:06-6582-0348

特定非営利活動法人
市岡国際教育協会　日本語教室
● 場所　大阪府立市岡高校内
● 日時　金曜日午後7時から約2時間
● ボランティア参加費
入会金　1,000円
年会費　1,000円
●学習者は無料

日本語ボランティア養成・研修講座より（その二）

経験した中でのエピソード（問題）とその解決方法

①きっかけ

父親の友人に台湾人が多数いること、また祖父も外国に大変興味を持っていたことなどで、外国の方に対する抵抗感はあまりなかった。府立大学の留学生とその家族（日本語がまったく話せない）に出会い、コンニチハが言えず、買い物もできなくて困っている人たちの現実に直面し、言葉がわからないことは一種のハンディキャップ（身の危険につながる）であり、基本的人権すら保障されていないのではないかという考えのもとに、日本に暮らす外国人の方々に日本語を教えることになった。

②困ったこと

1、日本語を教えること、またそういった組織を運営していくノウハウが設立当初、全くなく手探り状態であった。

2、ボランティア数と学習者数とのつりあいがうまくとれない。ボランティアの人手不足で、説明会などを開いて募集しても長続きしない。それに反比例する形で学習者の数が増えてくる。

3、場所の確保（予約）が大変である。

4、ボランティアの技術の向上が難しい。外部の講師による研修会等は費用がかかるため、組織の中で熟練者が初心者の指導を行うことになるが、熟練者には学習者に対する日本語学習の協力とボランティアに対する技術向上の指導のいう二重のボランティア活動を要求することになる。

③トラブル

1、ボランティアの役割分担

日本語学習の協力という表の仕事のみで、教室等の準備・企画・運営等裏方の仕事は忘れられている。

2、ボランティア以外の目的

宗教の勧誘・政治活動・営利目的（自己の教室への勧誘や物品の販売など）・セクハラ・自己の語学力維持など

④ルールづけ

トラブルの元となる目的外ボランティアの排除・お金の貸し借りや保証人・身元引き受け・就職や大学入試の斡旋などの禁止

⑤真の国際交流

ボランティアのみならず、一緒に苦労し活動をもりあげてくれた学習者とはパーティや講演会だけの国際交流とは違う深い人間関係を築くことができた。

講演の感想

今回ボランティアに参加するにあたって、日本語ボランティアということで、ただ日本語を外国の方に教えるだけだと思っていましたが、この講演を聴いて表の活動だけではなく、企画や運営といった裏方の仕事もあり、それがどんなに大変なものであるかということが少しわかったような気がします。せっかくボランティアとして活動するのだから、ボランティア精神旺盛に頑張って、いろんな仕事にチャレンジし、みんなでこの市岡国際教育協会を盛り上げていきましょう。

（広報　南木恵子）

日本語ボランティアを始めての感想

この春から、日本語教室でボランティアをさせていただいております。2月から始まった研修講座に最初参加をさせていただいたのですが、まず驚いたのは寒い日にもかかわらずボランティアの方の人数の多さにまずびっくりしました。私も含めてほとんどの方がお仕事の帰りで、その忙しい合間をぬって来られているのでしょう。

今の世の中、心寂しい話題も多い中、寒い2月でも講師の先生方のお話をききながら、何か心に温かいものを感じました。慣れない私でもボランティア協会の方がたにいろいろ教えていただき、今、日本語検定試験を受験するために勉強をされている方と一緒に学習をさせていただいております。

その方がたの一生懸命日本語を学ぼうとする姿に私自身が多くのものを学ばしていただいている気がします。

慣れない外国で生活も大変だと思いますが、ぜひ一つでも多くの日本語、日本のよさを感じていただけたらと思っております。

この私でも少しでもそのお手伝いができたらなあと思っております。

投稿募集という事でしたので、日本語ボランティアを初めて経験させていただいた感想を書かせていただきました。

中嶋　弘子

市岡国際教育協会の運営にご協力を！

市岡国際教育協会は日本語教室を支えるボランティアのレベルアップを図り、学習者が安心して日本語を学べる環境作りを目指しています。その為に財源の確保が必要です。頂いたご寄付は、ボランティア研修会の補助、会報制作費、事務通信費などに使わせて頂きます。

よろしくお願い申し上げます。

☆HELLO　ICHIOKA！！☆

～あいさつ編～　第一回：インドネシア語

このコーナーでは、学習者の母国語をみなさんに知ってもらい交流を深めることを目的としています。世界各国の言葉を少しでも話せると、交流の輪は広がります。
まずは、簡単なあいさつから交流をはじめてみませんか？
第一回目は、インドネシア語です。市岡日本語教室ではたくさんのインドネシア人が日本語を学習しています。毎週金曜日、彼らと最初に交わす言葉は、[Malam!]。
さて、どういう意味でしょう？

Selamat pagi.	（セラマ　パジ）	おはよう。
Selamat siang.	（セラマ　シーアン）	こんにちは。
Selamat malam.	（セラマ　マラン）	こんばんは。
Selamat tidur.	（セラマ　ティドゥル）	おやすみ。
Selamat tinggal.	（セラマ　ティンガル）	さようなら。
Terima kasih.	（テリマ　カシー）	ありがとう。

さて、いかがでしたか？
これからも、各国の言葉を少しずつ紹介していきます。
また、何かいいアイデアがあればご提供ください。
みなさんと一緒に楽しい紙面を作っていけることを願っています。

平成十四度より班分け制が導入され、班長さんを中心に熱心な学習が続いています。このコーナーでは、日頃奮闘されている九人の班長さんのさまざまな思いをリレー形式で綴って行きます。

今回は一班班長木野さんです。

ボランティアリレーエッセイ第8回

市岡、日本語教室へ集まれ！

1班班長　木野　文生

市岡日本語教室に参加して、4年目になります。1999年初めてボランティアの養成講座を受講し、果たして自分にできるのかどうか？不安だったのですが、皆様に助けられ今日に至っています。

ボランティア活動って何？を考えました。ボランティア活動とは、個人の自発的な取り組みから始まるもので、人から言われてではなく自分の意志が大切だと思います。

身近に出来る小さな国際協力、出来れば外国の人と交流したくての参加でした。学習者に対して親切だけではだめで、より良い人間関係も必要だと思います。市岡の日本語教室へ行けば、相談できるボランティアがいる。仲間がいる。少しでも、一字でも日本語を覚えたい、一言でも生きた会話をしたいと願う学習者からは、何か得るものがあると思います。日本語を教え、外国の事を教わるだけでなく、一緒に学習して自分の知らないお互いの文化や生活習慣を知り合う場でもあると思います。

労力と時間を提供しながらの活動は実は精神的に多くのものが得られ、自分自身が成長し、世界を広げられる活動だと思います。ボランティアって大変だね、と言われるが実は自分自身が楽しんでいるのです。

教え方も教材も統一されていませんが、学習者に来週もまた、来たいと感じてもらい、それぞれのスタイルで日常会話を中心に、楽しく学んでいます。ボランティア、NPOという文字を、メディアで見ない日はありません。

世界との交流をアピールする天保山まつりに参加、バンドや歌、ダンスがある中で、各国料理の模擬店を手伝いました。この他、七夕まつり、ハイキング、運動会などのイベントに参加しました。ボランティアも学習者もみんなNPO法人、市岡日本語教室へ集まれ！！！

会社人間を卒業し、これから社会にお返しをと考えています。肩の力を抜いて続けていきたいと思います。

日本語教室の模様がテレビで紹介されます！

「にんげん　ゆうゆう
ボランティアネットワーク～大阪　市岡日本語教室」
NHK教育テレビ　12チャンネル
7月22日（月）午後7:30～7:59
23日（火）午後1:05～1:34再放送

Our Japanese Language Class will be shown on TV.
That is a part of the series that introduce activities of volunteer groups in Kansai.
Can you find yourself on TV?
"Ningen Yu-Yu"
Mon. July 22,　7:30-7:59p.m.　on ch12 (NHK Educational)
Replay:　Tue, July 23,　1:05-1:34p.m

「七夕祭り」開催

6月28日（金）に恒例の七夕祭りが開催されました。学習者とボランティアが七夕の由来などを話しながら、和気藹々と笹飾りを作りました。今年からは2班班長の柳村さんらのバンド演奏も加わり、最後は全員で「ささのは　さらさら・・・」を合唱しました

一学期の授業は七月十九日まで。二学期は九月六日からです。（学習者の人に各担当ボランティアが伝えて下さい。）

参加状況（4月～7月1週目平均値）

ボランティア：92名
学　習　者　：57名
国・地域別　：インドネシア18、中国12、台湾9、韓国7、タイ4、アメリカ2、イギリス2、チリ、オーストラリア、カナダ、コンゴ、フィリピン、ブラジル、ベトナムその他

天保山まつり　スタッフ募集！！

日時：9月8日（日）午前10時～午後7時
場所：大阪港　海遊館前イベント広場
詳しい内容については、別途配布の募集チラシをご覧下さい。また、申し込み受付はイベント係　山根　又は　林麗作さんまで

市岡国際教育協会日本語教室にホームページ開設
URL:http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Library/5217/